

平成26年度 地域貢献活動支援報告書

社会連携研究センター長 殿

所 属 工学研究科・電気電子工学専攻
氏 名 松井 龍之介

活動テーマ	科学工作教室を通した県内小中学校教員に対する理科教育啓発活動
実施期間	平成26年 5月 1日 ～ 平成26年 8月24日
活動内容	(1) 具体的な活動実施内容 近年叫ばれている‘子供の理科離れ’を改善するため、実際の教育現場で子供たちと向き合っている主に津市内の小中学校にお務めの先生方に理科の楽しさを実感していただき、その体験を日々の教育活動に活用していただく事を目的として、平成26年8月22日(金)に三重大学工学部大会議室を会場として科学工作教室を実施しました。これは津市教育委員会にもご尽力頂き、新任教員のための研修も兼ねた形で実施しました。また三重CST(コア・サイエンス・ティーチャー)養成プログラムとも連携し、プログラムの一環として実施することで受講生を募集して頂きました。翌日8月23日(土)には、子供たちにも直接、理科やものづくりの楽しさを実感してもらうための工作教室を実施しました。また22日(金)に三重CST養成プログラムでご参加の先生方には、工作指導員としてもご協力頂きました。8月24日(日)には会場を松阪市のみえこどもの城に移し、小・中学生対象の工作教室を実施しました。 これら8月の工作教室に向けて、津市教育委員会や三重こどもわかもの育成財団(みえこどもの城)にご協力頂き、5月から県内の小中学校へのチラシ配布による参加者募集を行い、あわせてホームページなどを通した広報活動を行なってきました。 (2) 地域への貢献(地域の発展・活性化への寄与、広がり) この工作教室(リフレッシュ理科教室)は、応用物理学会、津市教育委員会、三重こどもわかもの育成財団(みえこどもの城)と三重大学大学院工学研究科が協力する形で平成14年度から継続して開催しており、毎年40名程度の先生方、200名程度の小中学生に参加していただいています。なかには、毎年ご参加頂く先生方もあり、地域の先生方から極めて好意的な評価を頂いているものと考えています。平成25年度からは三重大学CSTサポート室とも連携を開始するなど、ますます広がりを見せています。 (3) 共同実施者との連携状況 この活動の基盤は応用物理学会主宰のリフレッシュ理科教室です。工作内容の企画や事前準備は応用物理学会会員である三重大学工学研究科教員が中心となっていました。8月22日(金)と23日(土)に三重大学を会場として実施した工作教室の運営に向けては、津市教育委員会ならびに三重大学CSTサポート室と連携し、工作教室の広報活動およ

び参加者募集を行ないました。特に、22日（金）実施の「先生のための実験工作教室」のためには、津市内小中学校教職員の研修として企画頂き、津市教育委員会に参加者募集と取りまとめを頂きました。また、三重CST養成プログラムの一環として実施することでも参加者を募りました。23日（土）実施の「小中学生のための実験工作教室」および「親のための理科教室」の参加者募集には、津市教育委員会にご協力頂き、津市内の小中学校へのチラシ配布を行ないました。また前日22日（金）に三重CST養成プログラムでご参加の先生方には、工作指導員としてもご協力頂きました。24日（日）にみえこどもの城（松阪市）にて実施の「小中学生のための実験工作教室」に向けては、三重こどもわかもの育成財団に事前広報活動と参加者募集および取りまとめを行なって頂きました。工作教室当日には、工作内容説明の講師や工作指導員としてもご協力頂きました。

（４）大学の教育・研究成果のかかわり

この活動の基盤は応用物理学会主宰のリフレッシュ理科教室であり、応用物理学関連の教育・研究に携わる応用物理学会会員である工学研究科教職員が中心となって実施したものです。工作内容も応用物理学の基礎に関わる内容を扱っており、本学における教育・研究活動がその運営に大きく活かされています。

（５）イベント等開催実績（名称、実施場所、参加人数等）

平成26年8月22日（金）13：00～17：00

リフレッシュ理科教室「先生のための実験工作教室」

会場：三重大学工学部大会議室

参加人数：31名

（津市教職員 23名、三重大CST事業 5名、一般webお申込 3名）

平成26年8月23日（土）10：00～16：50

リフレッシュ理科教室「小中学生のための実験工作教室」および「親のための理科教室」（平行開催）

会場：三重大学工学部大会議室および10番教室

参加人数：

A工作 子供 16名 親 9名

B工作 子供 33名 親 12名

C工作 子供 23名 親 11名

平成26年8月24日（日）13：00～15：00

リフレッシュ理科教室「小中学生のための実験工作教室」

会場：みえこどもの城（松阪市）

参加人数：A工作 29名、B工作 30名

（６）これまでの取組みによって得られた具体的な成果について

このリフレッシュ理科教室は、平成14年度から10年以上継続して開催しており、毎年好評を頂いています。津市内の小中学校の新任教職員の研修としても定着しており、地域の先生方や子供たちへの理科啓発事業として深く根付いています。平成25年度からは三重大学CSTサポート室とも連携を開始するなど、ますます広がりを見せています。